平成24年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年２月３日

上 場 会 社 名　　日本電子材料株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　６８５５　　URL　http://www.jem-net.co.jp/
代　　表　　者　(役職名)代表取締役社長　(氏名)風間　悦男
問合せ先責任者　(役職名)取締役管理部門統括部長　(氏名)足立　安孝　(TEL) 06(6482)2007

四半期報告書提出予定日　　平成24年２月９日　　配当支払開始予定日　　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

１．平成24年３月期第３四半期の連結業績（平成23年４月１日～平成23年12月31日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年３月期第３四半期	8,560	2.5	215	△ 69.7	144	△ 76.9	△ 166	―
23年３月期第３四半期	8,347	32.5	711	―	626	―	452	―

(注)　包括利益　24年３月期第３四半期　△ 290百万円(―%)　23年３月期第３四半期　280百万円(―%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年３月期第３四半期	△ 15.76	―
23年３月期第３四半期	42.75	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年３月期第３四半期	13,583	8,778	64.6
23年３月期	14,498	9,174	63.3

(参考)　自己資本　24年３月期第３四半期　8,778百万円　23年３月期　9,174百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年３月期	―	5.00	―	5.00	10.00
24年３月期	―	5.00	―		
24年３月期(予想)				5.00	10.00

(注)　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．平成24年３月期の連結業績予想（平成23年４月１日～平成24年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,100	2.4	220	△ 65.0	120	△ 78.2	△ 270	―	△ 25.50

(注)　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

４．その他

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無

新規　―社（社名）　、　除外　―社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無

② ①以外の会計方針の変更 ： 無

③ 会計上の見積りの変更 ： 無

④ 修正再表示 ： 無

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年３月期３Ｑ	10,604,880株	23年３月期	10,604,880株
② 期末自己株式数	24年３月期３Ｑ	15,284株	23年３月期	15,264株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年３月期３Ｑ	10,589,600株	23年３月期３Ｑ	10,589,651株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料２ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……P. 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……P. 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……P. 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……P. 2
２．サマリー情報(その他)に関する事項 ……P. 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……P. 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……P. 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……P. 3
３．四半期連結財務諸表 ……P. 4
（１）四半期連結貸借対照表 ……P. 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……P. 6
四半期連結損益計算書 ……P. 6
四半期連結包括利益計算書 ……P. 7
（３）継続企業の前提に関する注記 ……P. 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……P. 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興に向けた動きが見えつつあるものの、米国経済の回復の遅れや欧州における金融不安、また円高の長期化による輸出産業への打撃など、先行きへの不透明感が増しました。

当社グループの主たる事業分野である半導体市場も、スマートフォンやタブレット型コンピュータの市場が拡大する一方で、従来型パソコンや薄型テレビ等の大きな落ち込みにより、半導体の需要が伸びず、厳しい状況が続きました。

このような事業環境のもと、当社グループといたしましては、市場が拡大しているＮＡＮＤ型フラッシュメモリー向けを中心に拡販に努めました。またＭＣシリーズにつきましては、ＤＲＡＭ市場へも販路を広げ、市場開拓に取り組みました。

その結果、売上面につきましては、アドバンストプローブカード（Ｍタイププローブカード、Ｖタイププローブカード）に関しては、拡販が進み増加しました。一方、カンチレバー型プローブカード（Ｃタイププローブカード）に関しては、国内半導体メーカーを中心とした需要の回復が遅れたことにより減少しました。以上の結果、全体としては微増に留まりました。

利益面につきましては、材料の内製化や稼働率の向上等、原価低減に取り組みましたが、価格下落が進む中、急激な円高による為替差損も加わり、厳しい結果となりました。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は85億６千万円（前年同期比2.5％増）、営業利益は２億１千５百万円（前年同期比69.7％減）、経常利益は１億４千４百万円（前年同期比76.9％減）、四半期純損失は、退職給付制度の移行による特別損失の計上および繰延税金資産の一部取崩しに伴う法人税等調整額を計上したことにより、１億６千６百万円（前年同期は四半期純利益４億５千２百万円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ９億１千４百万円減少し、135億８千３百万円となりました。

これは主として、現金及び預金が６億２千５百万円、受取手形及び売掛金が３億８千２百万円増加いたしましたが、有価証券が16億４百万円、有形固定資産が１億８千６百万円減少したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ５億１千８百万円減少し、48億５百万円となりました。

これは主として、支払手形及び買掛金が１億４千７百万円、賞与引当金が１億２千１百万円増加いたしましたが、短期借入金が３億円、社債が２億円、役員退職慰労引当金が３億６千６百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ３億９千６百万円減少し、87億７千８百万円となりました。

これは主として、利益剰余金が２億７千２百万円、為替換算調整勘定が１億２千２百万円減少したこと等によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年３月期の業績予想につきましては、前回公表値（平成23年11月７日）より変更しておりませんが、半導体市場の不透明感は急速に増しております。今後当社業績に著しい影響が生じた場合は、速やかに開示いたします。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,373	2,998
受取手形及び売掛金	4,178	4,560
有価証券	2,431	827
商品及び製品	173	136
仕掛品	350	260
原材料及び貯蔵品	748	842
その他	590	646
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	10,843	10,271
固定資産		
有形固定資産	2,850	2,664
無形固定資産	243	189
投資その他の資産		
その他	560	458
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	559	457
固定資産合計	3,654	3,311
資産合計	14,498	13,583
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,930	2,077
短期借入金	900	600
1年内償還予定の社債	200	200
1年内返済予定の長期借入金	91	99
未払法人税等	37	47
賞与引当金	－	121
その他	594	654
流動負債合計	3,753	3,800
固定負債		
社債	500	300
長期借入金	201	126
役員退職慰労引当金	464	98
退職給付引当金	15	114
その他	388	365
固定負債合計	1,570	1,004
負債合計	5,323	4,805

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	983	983
資本剰余金	1,202	1,202
利益剰余金	7,764	7,491
自己株式	△15	△15
株主資本合計	9,934	9,662
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	△0
為替換算調整勘定	△761	△883
その他の包括利益累計額合計	△760	△883
純資産合計	9,174	8,778
負債純資産合計	14,498	13,583

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日）
売上高	8,347	8,560
売上原価	5,786	6,377
売上総利益	2,560	2,183
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	435	446
賞与引当金繰入額	14	32
役員退職慰労引当金繰入額	15	4
研究開発費	566	658
貸倒引当金繰入額	0	0
その他	816	825
販売費及び一般管理費合計	1,848	1,967
営業利益	711	215
営業外収益		
受取利息	19	10
その他	35	21
営業外収益合計	54	32
営業外費用		
支払利息	29	20
持分法による投資損失	11	3
為替差損	91	70
その他	6	8
営業外費用合計	139	103
経常利益	626	144
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5	－
合弁解消関連費用	94	－
退職給付制度改定損	－	159
特別損失合計	99	159
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	527	△14
法人税、住民税及び事業税	113	104
法人税等調整額	△38	48
法人税等合計	74	152
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	452	△166
四半期純利益又は四半期純損失（△）	452	△166

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	452	△166
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	△1
為替換算調整勘定	△161	△116
持分法適用会社に対する持分相当額	△5	△5
その他の包括利益合計	△172	△123
四半期包括利益	280	△290
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	280	△290
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。